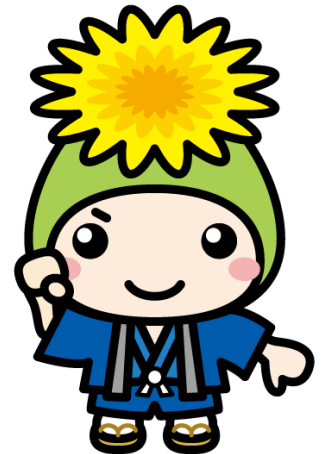


令和2年度 桶川市職員採用試験の概要

桶川市はこんな人を求めています！

- 自律的に考え行動し、学び続ける人
- 強い好奇心を持って広く物事を学び、変化を楽しめる人
- 周りの人への感謝を忘れず、周囲と協力して仕事に取り組

める人



桶川市マスコットキャラクター
『オケちゃん』

1 桶川市のご紹介 ～市の概要～

桶川市は、江戸時代末期から明治時代初期にかけて中山道の宿場町として、紅花や小麦などの集散地として栄えてきた歴史があります。また、近年では平成27年3月に上野東京ラインの開通によりJR高崎線と東海道線の相互乗り入れが実現し、同年10月には市内で2つ目となる桶川加納ICの供用開始とともに、圏央道が東名高速道路から東北自動車道まで開通するなど、交通利便性が飛躍的に向上しており、「交流拠点都市」の実現に向けて大きな期待が高まっています。

～新庁舎の完成～

平成30年5月に新庁舎が完成しました。災害時の防災拠点はもちろんですが、市民サービスの向上や市の活性化等、新しい時代に相応しいまちづくりを実現するため、「みんなで つくり 育む 活気あふれる交流拠点都市 おけがわ」の基本理念に沿った庁舎となっています。

～桶川市の情報～

人口	75,286人 ※令和2年4月1日時点
総面積	25.35km ²
職員数	445人(男性255人、女性190人) ※令和2年4月1日時点

2 採用試験の内容

～過去の作文試験の出題テーマ～

年度	出題テーマ
令和元年度	事務職：現在、桶川市が取り組んでいる施策で私が関わってみたいこと 保育士職：公立保育所が果たすべき役割 技術職(土木)：人口の減少や高齢化に対応した道路、公園などの整備や維持管理について
平成30年度	事務職：国、都道府県、市町村の役割の違い、仕事の違いは何か 保育士職：現在社会における保育士の役割とは
平成29年度	働く上で大切にしたいこと
平成28年度	桶川市の魅力とその方策
平成27年度	学ぶことと働くこと

～過去の採用試験（統一試験）実施結果～

職 種	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	採用人数	倍率	採用人数	倍率	採用人数	倍率
事務職【一般】	5	6.2	9	4.6	3	6.3
事務職【障害者】	2	1.5	-	-	-	-
技術職【土木】	1	1.0	-	-	-	-
保育士職	3	3.3	3	1.0	-	-

3 求める人物像のご説明

～自律的に考え行動し、学び続ける人～

行政の仕事は幅広く、また常に変化を続けています。市民の方々から求められるものも日々変化し、高度化しています。こうした変化を捉え、柔軟な思考で問題を考え、適切な行動をとることが必要となってきています。与えられた業務に対して、学ぶことをやめない人が必要です。

～強い好奇心を持って広く物事を学び、変化を楽しめる人～

桶川市では、平均3～5年に1度、部署の異動を行います。部署によっては、民間企業の転職と同じくらい業務内容が変化することもあります。そのような変化を楽しみ、何事にも好奇心を持って学び続けられる人を求めています。

～周りの人への感謝を忘れず、周囲と協力して仕事に取り組める人～

個人の力には限界があり、市役所の仕事において1人で完結するものではありません。どんな仕事でも周りの人と協力しながら取り組み、周りの人の協力で素直に感謝できる人を求めています。

4 多様な働き方実践企業

桶川市は、埼玉県から「多様な働き方実践企業」の認定を受けています。仕事と子育て等の両立を支援し、働きやすい職場づくりをしている企業等が認定されます。桶川市は最高ランクである「プラチナプラス」の認定を受けており、働きやすい職場であることが埼玉県にも認められています。

お問い合わせ

桶川市総務部職員課

住所：〒363-8501

桶川市泉一丁目3番28号

電話：048-788-4911

